

# 兵庫県のり漁場環境情報 (淡路周辺海域 6号)

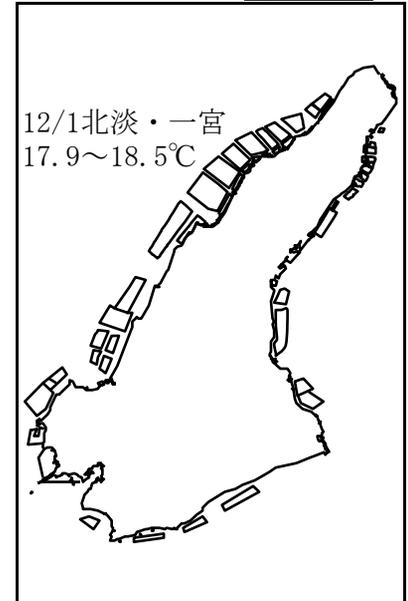
2020年12月 2日発行  
兵庫のり研究所

大型珪藻コシノディスカスは一部漁場で散見されますが全般には少なく、それ以外の珪藻はほとんど見られませんでした。窒素は、淡路東浦海域で概ね  $4 \mu\text{g-at/L}$  前後、淡路西浦及び南浦海域で概ね  $2 \mu\text{g-at/L}$  台となっています。

(珪藻ほか)

コシノディスカスは由良漁場で海水1Lあたり130細胞、阿万～塩田にかけての海域で50細胞前後、それ以外の海域では確認される程度であった。窒素は西浦及び南浦海域で概ね前回(11/25)調査並みの状況にあり、東浦海域では $3.5\sim 4.3 \mu\text{g-at/L}$ と少し上昇した値を示した。

水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
東浦地先	窒素	3.4	<b>3.9</b>	6.4	5.9
	リン	0.51	<b>0.54</b>	0.58	0.64
西浦地先	窒素	2.5	<b>2.8</b>	6.4	5.2
	リン	0.65	<b>0.57</b>	0.66	0.70
南浦地先	窒素	2.7	<b>3.5</b>	5.9	5.4
	リン	0.60	<b>0.65</b>	0.64	0.68

(11/25) (12/5)

栄養塩 (窒素) 図

2020年12月 2日調査

